

景気・経済動向 (平成29年4月データ、5月アンケート調査等から)

1. 概況

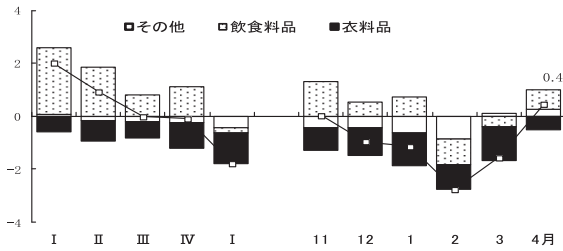
- (全体) 当連合会のアンケート調査では、景況観は設備投資や輸出の増加などから製造業で3期連続の改善、非製造業も堅調を維持しており、全体として3期連続の改善となった。先行き(2~3か月)は、個人消費や海外経済、為替相場の動向等に対する懸念などから、慎重な見通しとなっている。
- (個別指標) 生産動向は持ち直しの動きがみられる。雇用は高水準で推移している。

2. 個別指標

(1) 消費・住宅投資

(百貨店・スーパー販売額)

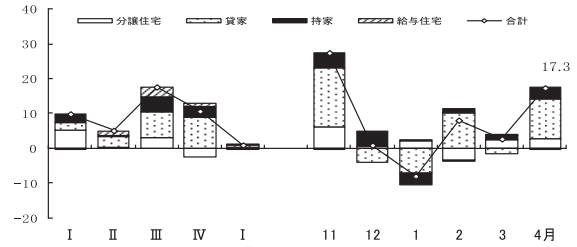
対前年伸び率の品別寄与度(%)



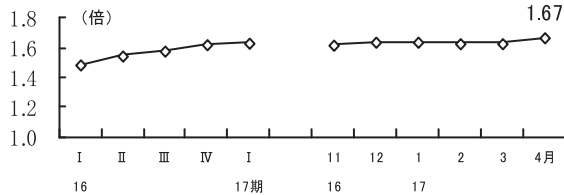
資料：経済産業省「商業動態統計月報」、国土交通省「建築着工統計調査報告」

(新設住宅着工戸数)

対前年伸び率の利用関係別寄与度(%)

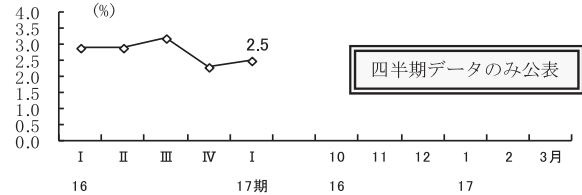


(2) 雇用(有効求人倍率)

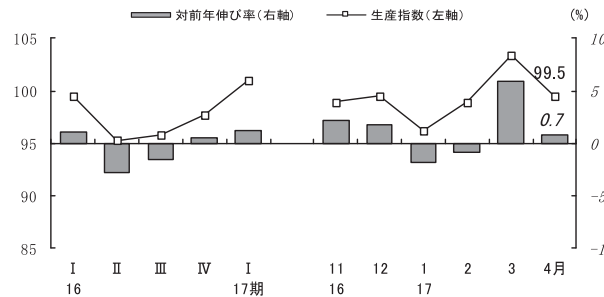


資料：厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」

(完全失業率)

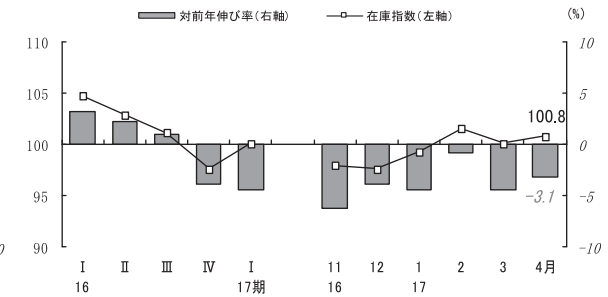


(3) 生産動向(生産指数)



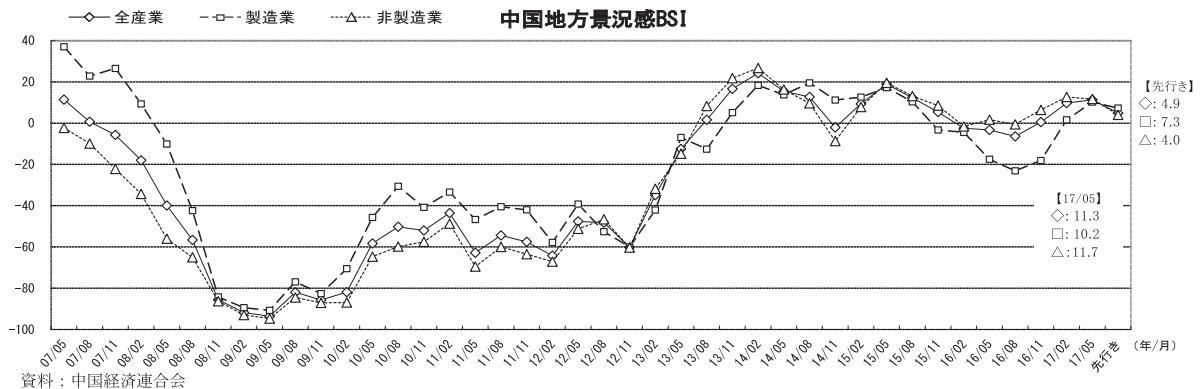
注：1. 生産指数、在庫指数とも2010年=100 2. 最新月は速報値

(在庫指数)



資料：中国経済産業局「鉱工業生産動向」

(4) 景況感



資料：中国経済連合会